

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトンの調査を行いましたので、結果を送付いたします。検鏡の結果、ミリオネクタ ルブラ（メソディニウム ルブラム）が最大1,365細胞/mL確認されました。

ミリオネクタ ルブラ（メソディニウム ルブラム）は魚類に対する被害は今まで確認されておりませんが、1ml中の細胞数が多いため餌やり等に十分注意してください。今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	主な赤潮プランクトン数 (cells/ml)	
	m	°C	Psu	mg/L(%)		
ヒロウラ 下図① 10:00-12:00 透明度 9m	0	17.9	33.6	7.59	ミリオネクタ ルブラ	177
	5	19.4	34.6	6.84	確認されず	0
	10	19.8	34.9	6.74	ミリオネクタ ルブラ	4
藻津 下図② 10:00-12:00 透明度 17m	0	19.2	34.9	7.20	ミリオネクタ ルブラ	11
	5	19.2	34.9	7.02	ミリオネクタ ルブラ	11
	10	19.2	34.9	6.98	ミリオネクタ ルブラ	5
真珠 下図③ 10:00-12:00 透明度 18m	0	19.5	34.8	7.14	ミリオネクタ ルブラ	16
	5	19.7	34.8	6.98	ミリオネクタ ルブラ	4
	10	20.0	35.0	6.89	ミリオネクタ ルブラ	1
St.1(ヒロウラ) 下図④ 14:30	0	—	—	—	ミリオネクタ ルブラ	1,365
	0	—	—	—	ミリオネクタ ルブラ	285
St.2(ヒロウラ) 14:30 下図⑤	0	—	—	—	ミリオネクタ ルブラ	75
St.3(栄喜) 14:30 下図⑥	0	—	—	—	ミリオネクタ ルブラ	1,309

*1：魚類に対して被害のある種

ヒロウラ、一切田及び宿毛中央漁場の海水1ℓを1000倍に濃縮して検鏡しました。結果は、次の通りです。

魚類に対して被害のあるカレニア パピリオセアが最大で0.001細胞/mLと非常に低密度ながら確認されました。

調査時間：10:00-12:00

調査時間 (9:20~11:00)	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモイ*1	カレニア パピリオセア *1
採集地点	(m)	°C	Psu	mg/L(%)			
ヒロウラ 下図① 透明度 9m	0	17.9	33.6	7.59	0.000	0.000	0.000
	5	19.4	34.6	6.84	0.000	0.000	0.001
	10	19.8	34.9	6.74	0.000	0.000	0.000
一切田 下図⑦ 透明度 14.5m	0	19.5	34.8	7.17	0.000	0.000	0.000
	5	19.6	34.8	6.97	0.000	0.000	0.000
	10	19.7	34.9	6.90	0.000	0.000	0.000
宿毛中央 下図⑧ 透明度 17m	0	19.9	35.0	6.99	0.000	0.000	0.000
	5	19.9	35.0	6.85	0.000	0.000	0.000
	10	19.9	35.0	6.79	0.000	0.000	0.000

*1：魚類に対して被害のある種

